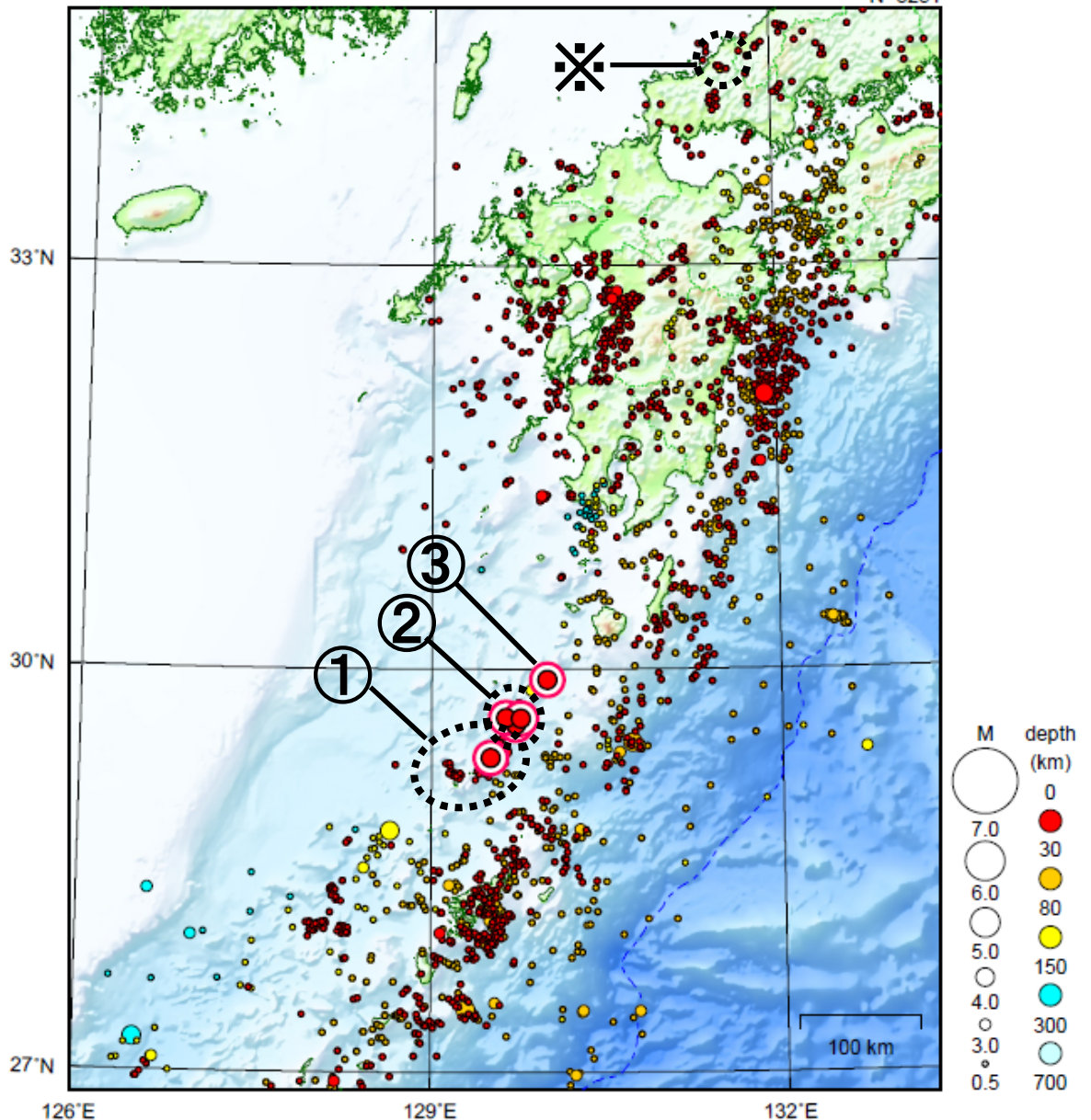


九州地方

2025/09/01 00:00 ~ 2025/09/30 24:00

N=3251



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① トカラ列島近海（小宝島付近）では、9 月中に震度 1 以上を観測した地震が 42 回（震度 4：1 回、震度 3：3 回、震度 2：8 回、震度 1：30 回）^{（注）} 発生した。このうち最大規模の地震は、1 日に発生した M4.0 の地震（最大震度 4）である。
- ② トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、9 月中に震度 1 以上を観測した地震が 118 回（震度 5 弱：1 回、震度 4：3 回、震度 3：17 回、震度 2：26 回、震度 1：71 回）^{（注）} 発生した。このうち最大規模の地震は、17 日に発生した M4.8 の地震（最大震度 4）である。
- ③ 9 月 13 日にトカラ列島近海（口之島・中之島付近）で M4.5 の地震（最大震度 4）の地震が発生した。

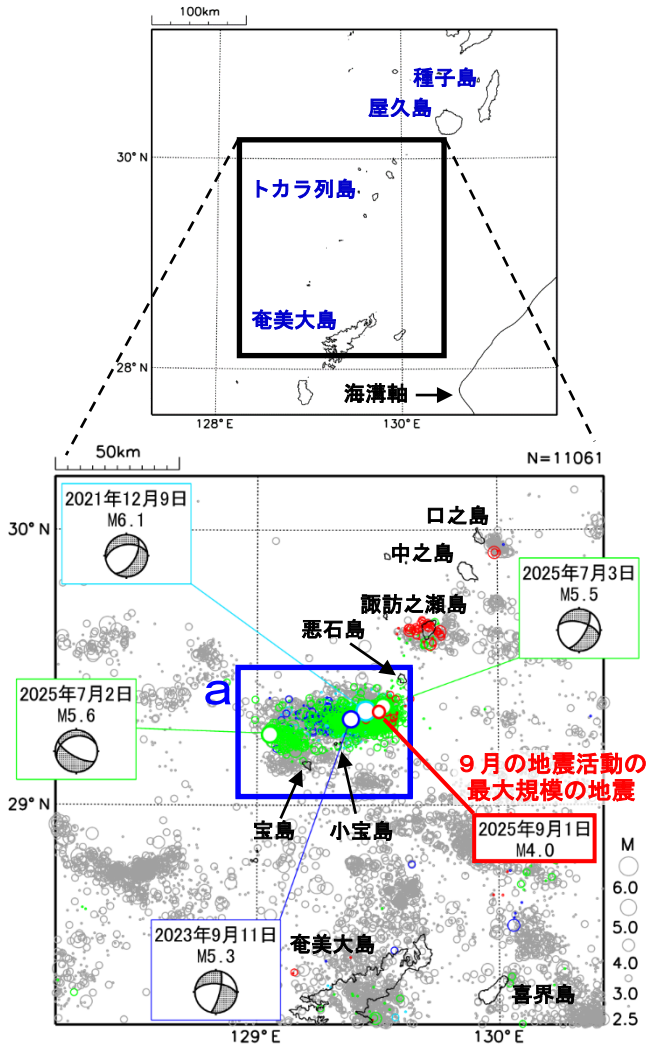
※で示した地震については近畿・中国・四国地方の資料を参照。

（注）震度 1 以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

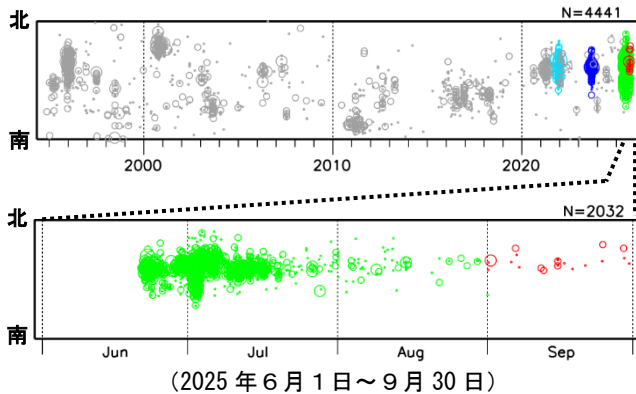
〔上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。〕

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）

震央分布図
(1994年10月1日～2025年9月30日、
深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)
2021年12月の地震を水色○で表示
2023年9月の地震を青色○で表示
2025年6月～8月の地震を緑色○で表示
2025年9月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



領域a内の時空間分布図（南北投影）



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

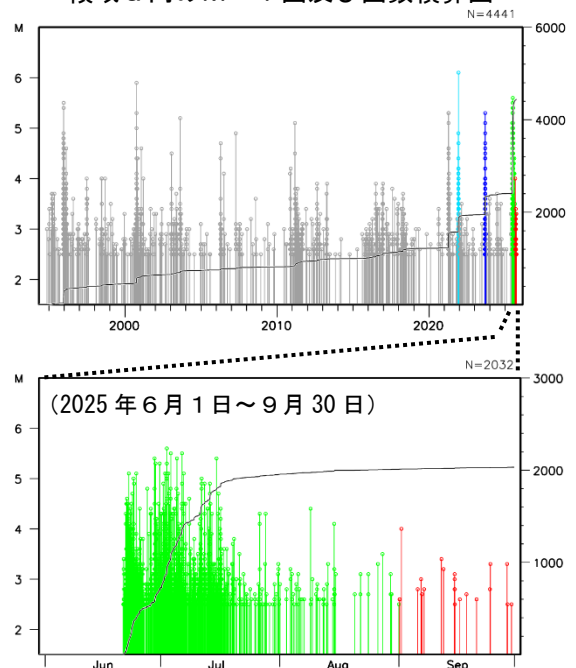
トカラ列島近海（小宝島付近）では、2025年9月に震度1以上を観測した地震が42回（震度4：1回、震度3：3回、震度2：8回、震度1：30回）^(注1)発生した。このうち最大規模の地震は1日15時30分に発生したM4.0の地震（最大震度4）である。今回の地震活動は2025年6月21日から活発になっており、7月3日16時13分にはM5.5の地震（最大震度6弱）が発生した。地震活動は7月20日頃から低下してきており、規模が大きな地震の回数も減少しているが、活動は継続している。6月21日から9月30日までに震度1以上を観測した地震が2346回（震度6弱：1回、震度5強：3回、震度5弱：4回、震度4：52回、震度3：159回、震度2：575回、震度1：1552回）^(注1)発生した。これらの地震は陸のプレート内で発生した。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動がある。2023年9月8日から活発になった地震活動では、9月30日までに震度1以上を観測した地震が346回発生した（最大震度4の地震2回を含む）。また、2021年12月4日から活発になった地震活動では、12月31日までに震度1以上を観測した地震が308回発生した。このうち、12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）により、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れ等の被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

今回の地震活動と過去の主な地震活動について、活動期間ごとに120日間の期間で比較すると多様な活動の形態が見られる（5ページ後を参照）。この地域の地震活動は、活発な期間と落ち着いた期間を繰り返しながら継続することが多く、個々の地震活動の終わりの時期を特定することが難しい。

（注1）震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

領域a内のM-T図及び回数積算図



(1919年1月1日～2025年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

50km

N=352

30°N

28°N

128°E

130°E

屋久島

口之島

中之島

諏訪之瀬島

悪石島

宝島

小宝島

喜界島

奄美大島

海溝軸

2021年12月9日
M6.1

1942年3月22日
M6.5

2025年7月2日
15時26分 M5.6

1923年11月7日
M6.6

2009年10月30日
M6.8

1960年5月18日
M6.2

1975年9月25日
M5.3

今回の地震活動の
最大規模の地震

M

7.0

6.0

5.0

1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域周辺（領域b）では、M5.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。また、1975年9月25日に発生したM5.3の地震では、鹿児島県十島村（小宝島）で地割れの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

Figure 1 is a scatter plot showing the magnitude (M) of earthquakes in Japan from 1920 to 2020. The y-axis represents magnitude (M) from 5 to 7. The x-axis represents years from 1920 to 2020. A bracket above the plot indicates that the detection capability was low during the period from approximately 1920 to 1970. The plot shows several earthquakes with magnitudes between 5 and 7, with a notable cluster of earthquakes around 1940 and 1950. A red vertical line is drawn at the year 2020, and a red dot is placed on the line at a magnitude of 5.5.

トカラ列島近海の地震活動(小宝島付近)の最大震度別地震回数表

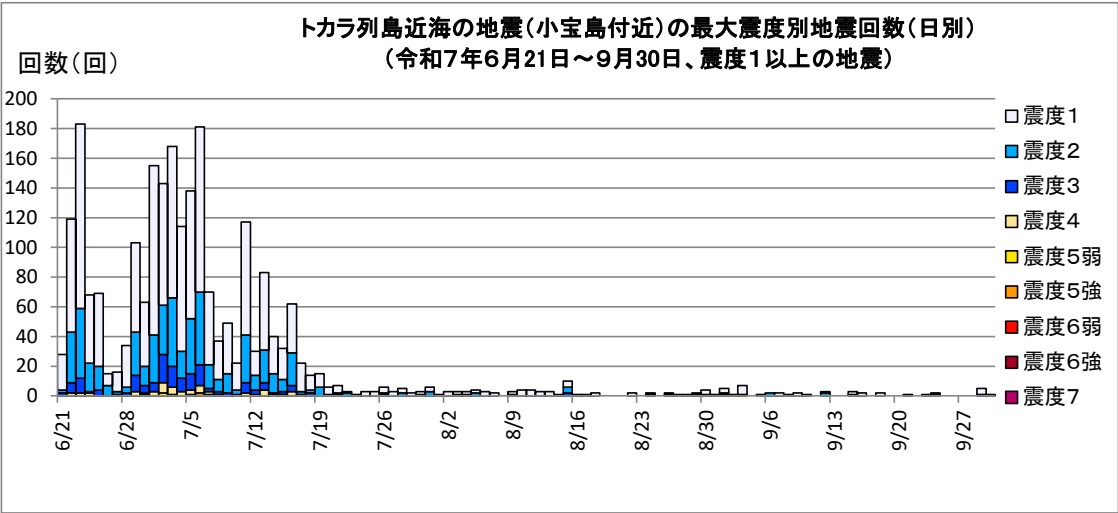
震度1以上の最大震度別地震回数表(2025年6月21日～9月30日)
(注)掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

【令和7年6月21日以降の月別発生回数】

月別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
6/21 - 30	471	173	43	10	1	0	0	0	0	698	698		
7/1 - 31	1002	382	108	41	3	3	1	0	0	1540	2238		
8/1 - 31	49	12	5	0	0	0	0	0	0	66	2304		
9/1 - 30	30	8	3	1	0	0	0	0	0	42	2346		
総計(6月21日～)	1552	575	159	52	4	3	1	0	0	2346			

【令和7年9月1日以降の日別発生回数】

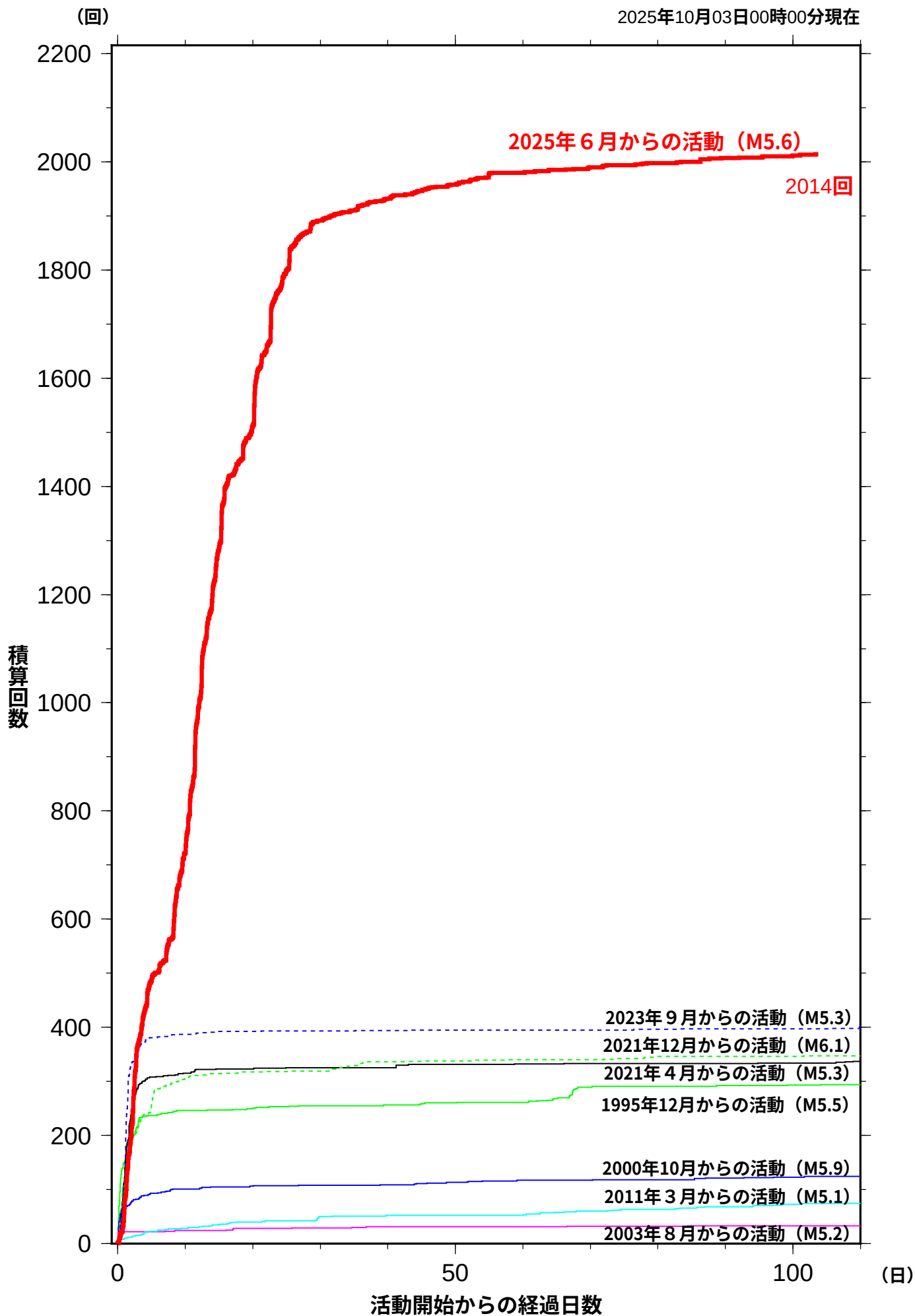
日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
9/1	3	1	0	1	0	0	0	0	0	5	5		
9/2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6		
9/3	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	13		
9/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13		
9/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	14		
9/6	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	16		
9/7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	18		
9/8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	19		
9/9	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	21		
9/10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	22		
9/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22		
9/12	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	25		
9/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25		
9/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25		
9/15	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	28		
9/16	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	30		
9/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30		
9/18	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	32		
9/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32		
9/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32		
9/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	33		
9/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33		
9/23	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	34		
9/24	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	36		
9/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36		
9/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36		
9/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36		
9/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36		
9/29	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5	41		
9/30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	42		
総計(9月1日～)	30	8	3	1	0	0	0	0	0		42		



気象庁作成

主な地震活動の地震回数比較（マグニチュード2.5以上）

2025年10月03日00時00分現在



※この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがある。
 ※今回の地震のマグニチュードについては、これまでの最大を示している。

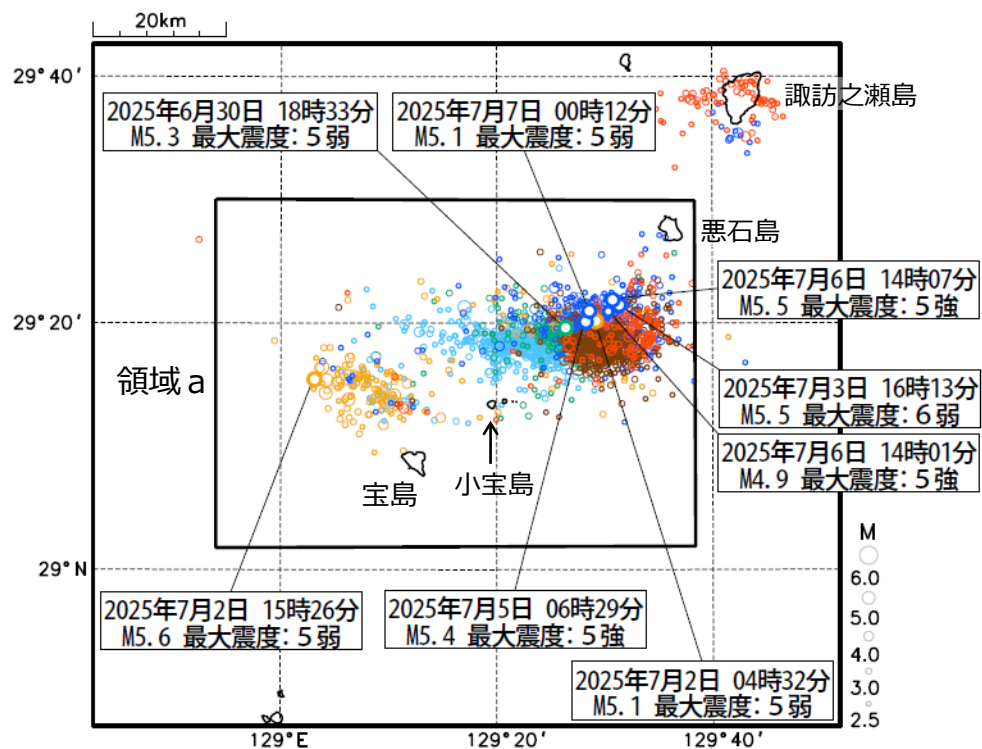
気象庁作成

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） 2025年6月21日以降の地震活動

震央分布図

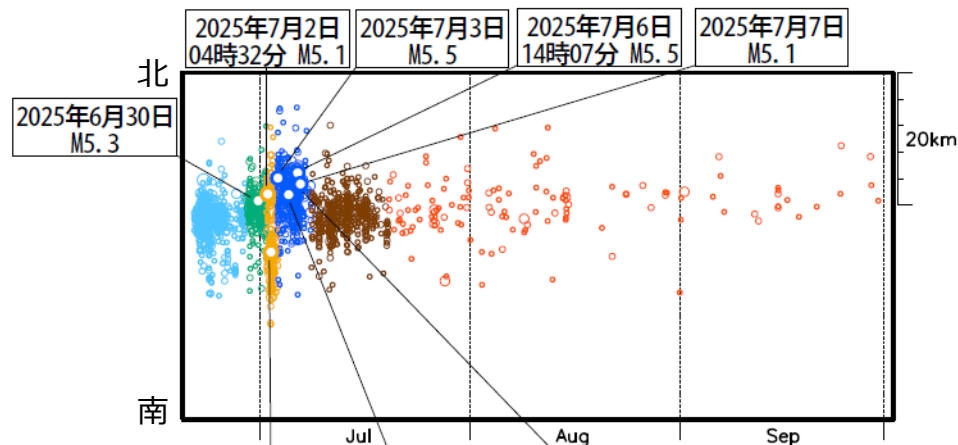
（2025年6月21日～9月30日、深さ0～50km、 $M \geq 2.5$ ）

- 2025年6月21日～
- 2025年6月29日～
- 2025年7月2日～
- 2025年7月3日16時13分～
- 2025年7月8日15時～
- 2025年7月20日～

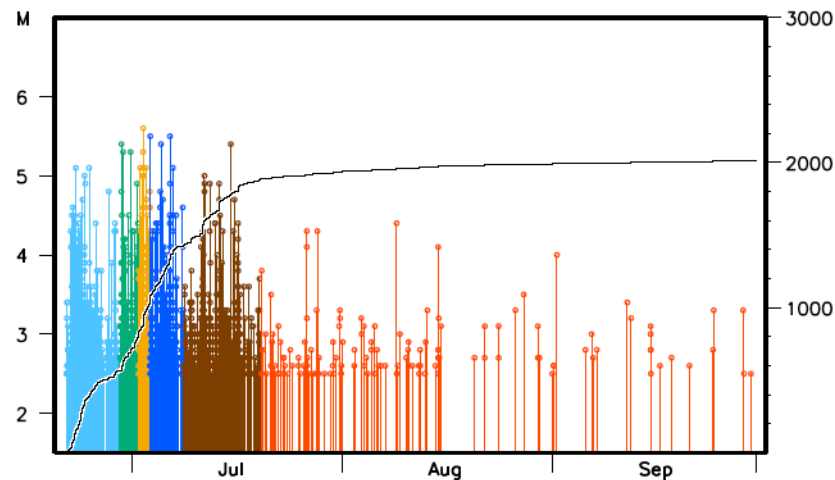


2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

領域a内の時空間分布図（南北投影）



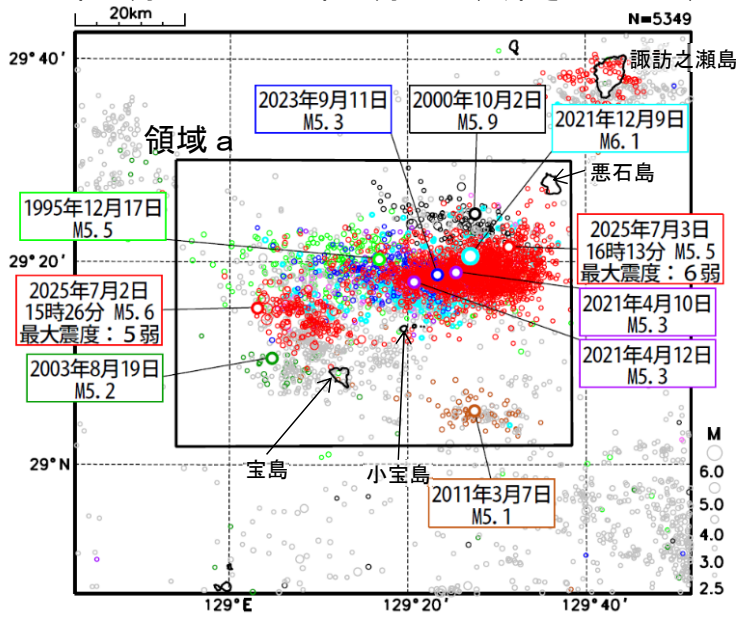
領域a内のM-T図及び回数積算図



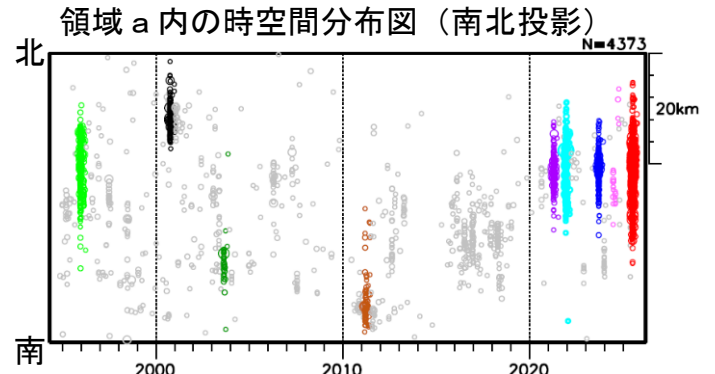
トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）
（過去の活動状況との比較 M2.5以上、120日間）

震央分布図

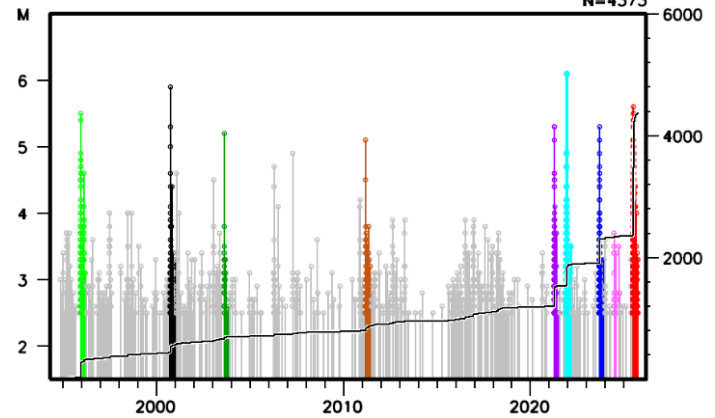
（1994年10月1日～2025年9月30日、深さ0～50km、 $M \geq 2.5$ ）



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。



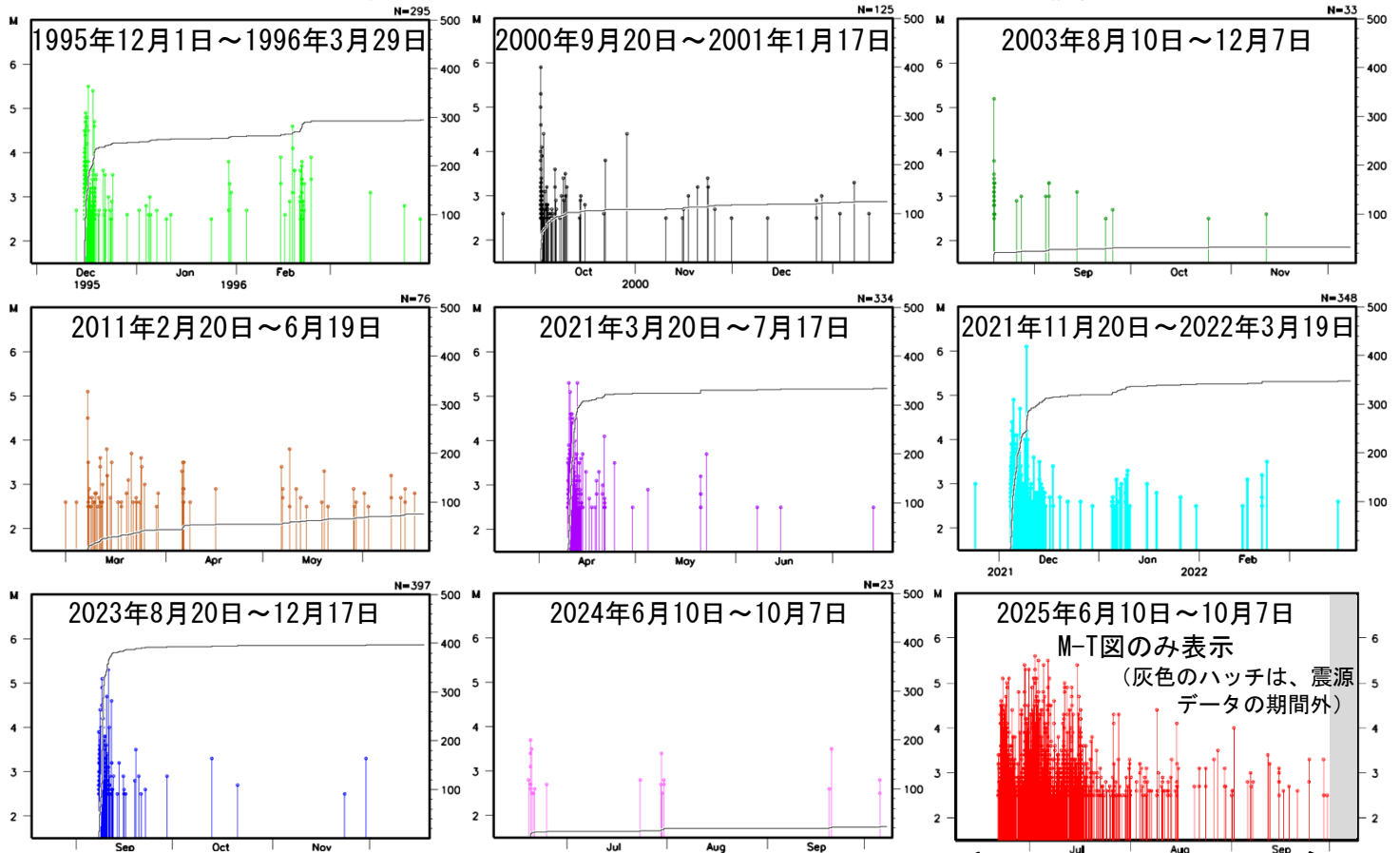
領域a内のM-T図及び回数積算図



主な地震活動の期間別（今回の活動以外は各120日間）の色分け

- 1995年12月1日～1996年3月29日：黄緑色
- 2000年9月20日～2001年1月17日：黒色
- 2003年8月10日～12月7日：緑色
- 2011年2月20日～6月19日：茶色
- 2021年3月20日～7月17日：紫色
- 2021年11月20日～2022年3月19日：水色
- 2023年8月20日～12月17日：青色
- 2024年6月10日～10月7日：桃色
- 2025年6月10日～：赤色
- 上記期間以外：灰色

領域a内の期間別（各120日間）のM-T図及び回数積算図



6月10日～9月30日 気象庁作成

トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近）

震央分布図

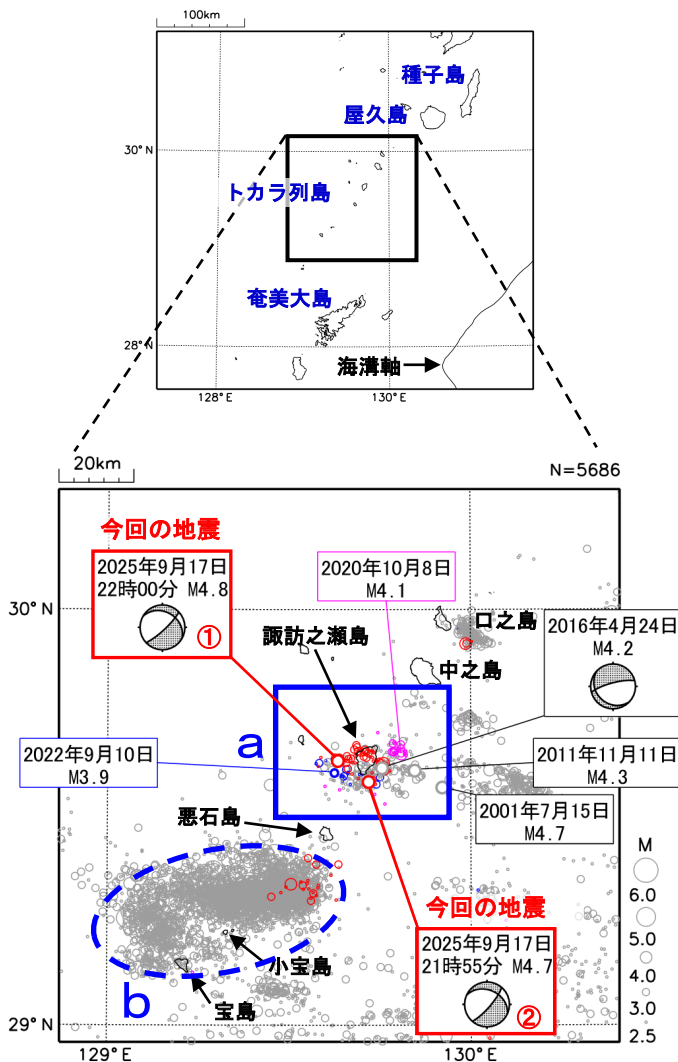
(1994年10月1日～2025年9月30日、
深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)

2020年9月～10月の地震を桃色○で表示

2022年9月～10月の地震を青色○で表示

2025年9月の地震を赤色○で表示

図中の発震機構はCMT解

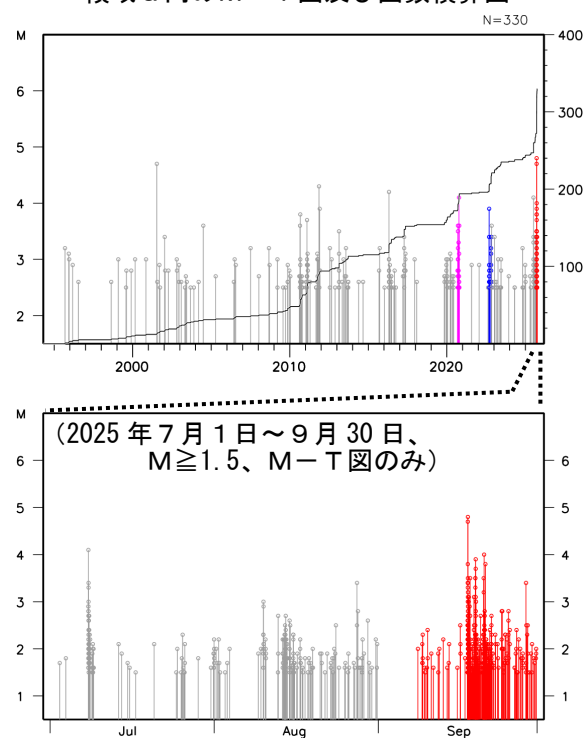


トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、2025年9月に震度1以上を観測した地震が118回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：17回、震度2：26回、震度1：71回）^(注1) 発生した。このうち最大規模の地震は、17日22時00分に発生したM4.8の地震（図中①、最大震度4）である。また、最大震度を観測した地震は17日21時55分に発生したM4.7の地震（図中②、最大震度5弱）である。これらの地震は陸のプレート内で発生した。発震機構（CMT解）は、①及び②の地震共に北北西－南南東方向に張力軸を持つ型である。なお、今回の地震活動域付近（領域a）では、7月から時々まとまった地震活動が見られ、震度5弱を観測した9月17日以降、地震活動が活発となった。7月1日から9月30日までに震度1以上を観測した地震が185回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：26回、震度2：39回、震度1：116回）^(注1) 発生している。

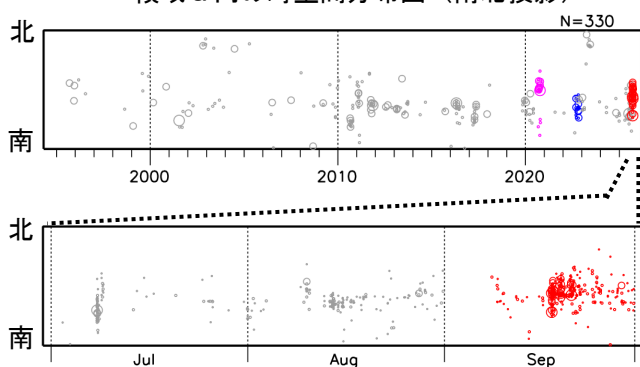
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動が見られる。最近では、2022年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が27回（震度3：5回、震度2：4回、震度1：18回）発生した。このうち、最大規模の地震は2022年9月10日に発生したM3.9の地震（最大震度3）である。また、2020年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が14回（震度3：2回、震度2：5回、震度1：7回）発生した。このうち、最大規模の地震は2020年10月8日に発生したM4.1の地震（最大震度3）である。

なお、今回の地震活動域の南西にある小宝島付近（領域b）では、2025年6月21日から地震活動が活発となった。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域a内の時空間分布図（南北投影）

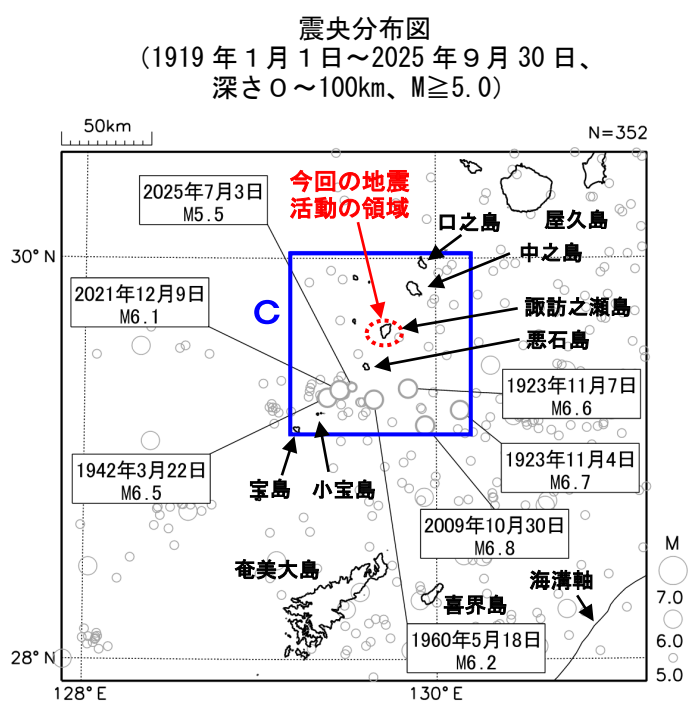
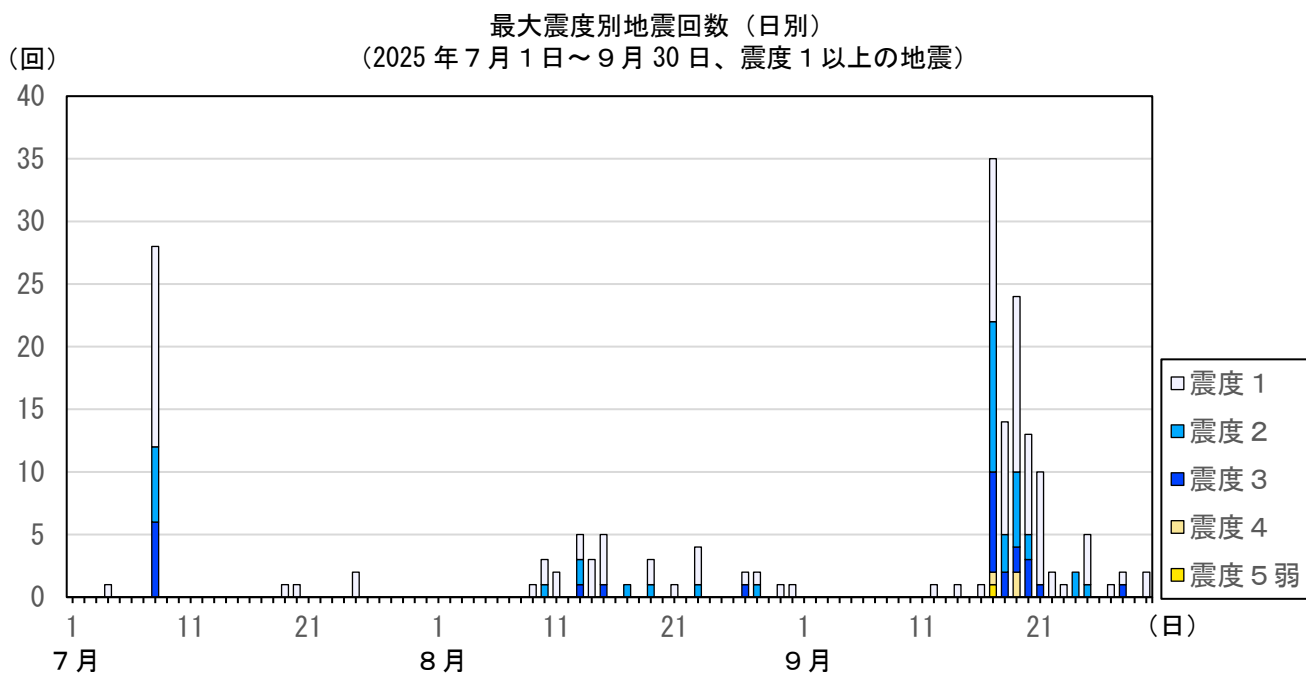


(2025年7月1日～9月30日、 $M \geq 1.5$)

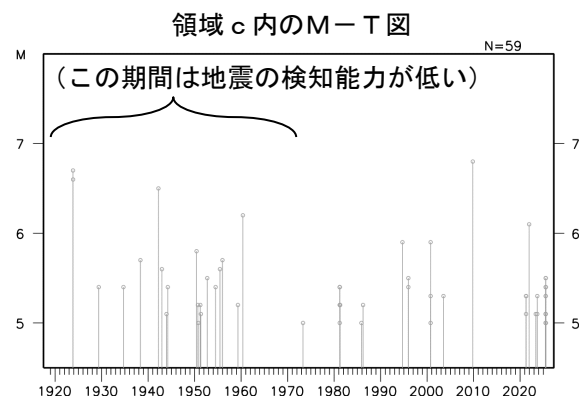
※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

(注1) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

気象庁作成



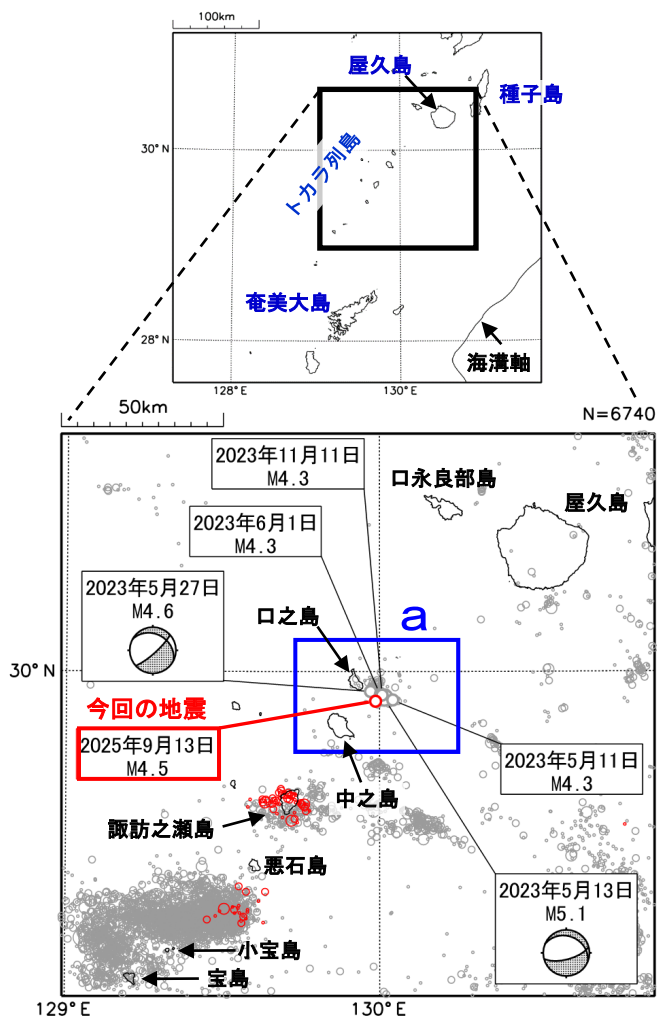
1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域周辺（領域c）では、 $M5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年12月9日に発生した $M6.1$ の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。



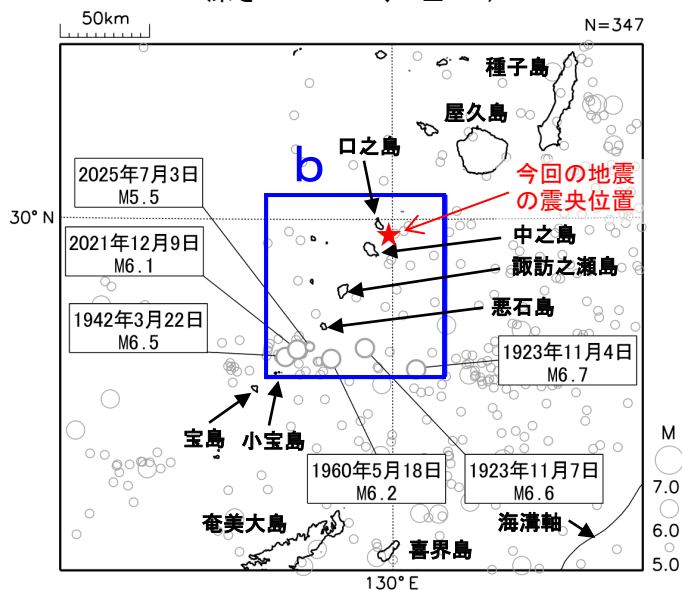
※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

9月13日 トカラ列島近海の地震（口之島・中之島付近）

震央分布図
(1994年10月1日～2025年9月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.5$)
2025年9月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



震央分布図
(1919年1月1日～2025年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

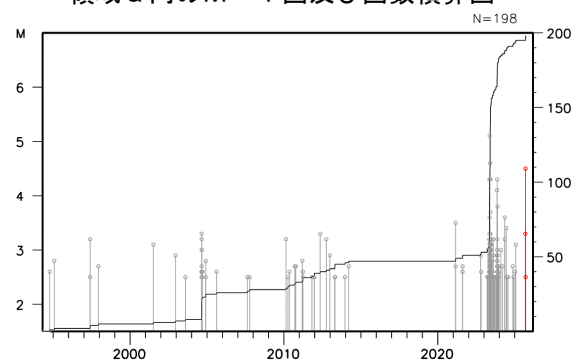


2025年9月13日23時22分にトカラ列島近海（口之島・中之島付近）でM4.5の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、陸のプレート内で発生した。この地震のほか、9月中にはほぼ同じ場所で震度1以上を観測した地震が3回（震度2：1回、震度1：2回）発生した。

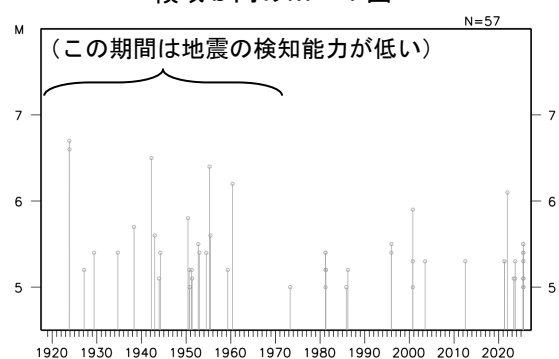
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、まれにまとまった地震活動がみられる。2023年には4月1日頃からまとまった地震活動があり、同年5月13日にM5.1の地震（最大震度5弱）が発生するなど、4月1日から6月30日までに震度1以上を観測した地震が132回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：33回、震度1：89回）発生した。また、同年11月には、震度1以上を観測した地震が21回（震度4：1回、震度3：3回、震度2：2回、震度1：15回）発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域b）では、M5.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

気象庁作成